

## 2 目標達成計画

作成日：平成24年 3月 30日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	災害対策として、地域の協力が必要である。また、夜間時の対策や風水害等の対策をたて、その訓練も計画する。	近隣の方にも災害訓練をお知らせし、自分たちにも何かできるとしてもらえるようにしていく。	消防訓練の際には、近隣の消防団員に訓練の挨拶を行う。災害対策として、備蓄品の準備と風水害時特に地震時の対応を訓練に取り入れる。	6カ月
2	1	理念をスタッフ間で共有し、意識して、日々のケアに取り組む。	理念をスタッフが意識しやすいような具体的な目標や取り組みを検討する。	各入居者担当職員が中心となって、ひとりひとりのニーズを把握するようにし、その人らしい生活を考え合い、カンファレンスや職員会議で検討し合う。各自に合ったケアができるようにグループホーム独自の研修を開催する。	6カ月
3	2	地域住民にグループホーム プラムの事を知ってもらうような機会をつくる。	地域の住民にグループホームの事を知ってもらう機会を積極的につくりする。	郵便局での福祉展示や、地域ゲートボール大会などに積極的に参加する。ボランティアで施設に来て下さる機会を作る。	6カ月
4					カ月
5					カ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。

評価結果の通知を受けた日から概ね2週間から30日以内に作成し、市町と評価機関に提出して下さい。(提出必須)